第3弾 支援の特長

- □ 子育て世帯の生活不安の軽減のため、応援金を迅速に支給します。
- □ 児童生徒のより充実した学びのため、オンライン教育の環境を整備します。

補正予算額: 12.18 億円

子育て:約1.6億円

(1)宗像市ひとり親世帯 応援金

令和2年4月分または5月分の児童 扶養手当受給者に応援金を支給

(2)宗像市子育て世帯応援金 令和2年4月分(3月分を含む)の 児童手当受給者に応援金を支給 教育:約8.94億円

(3)学びを保障する I C T 環境整備

- ·児童生徒1人1台端末整備
- ・学校通信ネットワークの高速 大容量化
- ・貸し出し可能なモバイルWi-Fiルーターを整備

生活支援:約0.14億円

(4)住居確保給付金の増額補正 相談件数の急増に伴う予算増 事業者支援:約1.5億円

(5)宗像市小規模事業者緊急 支援金の増額補正

支給要件の緩和及び申請件数の 増加に伴う予算増

※ 財源は「新型コロナウイルス感染症対応地方創生 臨時交付金」「ふるさと基金」を活用。

参考

【第1弾支援】「資金繰り・経営相談特別窓口の設置」(税理士や中小企業診断士等による個別相談)/「宗像市緊急経済対策資金利子補給補助金」(福岡県緊急経済対策資金の当初1年間の貸付利子補給)/「飲食店等応援プロジェクト『#宗像エール飯』」(テイクアウトを行う店舗情報のとりまとめ、発信)

【第2弾支援】「宗像市小規模事業者緊急支援金」の創設 /「宗像市中小企業小口事業資金」の借り換えに伴う保証料補助金の返還免除/「資金繰り・経営相談窓口の設置期間の延長」/「#宗像エール飯」の取組強化 / 失業者や休業者等を対象とした臨時職員の緊急雇用

(1) 「宗像市ひとり親世帯応援金」の支給〔個人向け支援〕

予算額 約 **0.2** 億円

コロナウイルス感染症の影響により金銭的苦境に陥りやすい、現に経済的に苦しいひとり親 家庭を対象とした応援金を迅速に支給します。

| 対 象 者 | 支 給 額 | 宗像市の対象数 | 支給予定日 |
|------------------------------|-----------------------|---------|--------------|
| 令和2年4月分または5月分の 児童扶養手当の受給者 | 1世帯につき 3 万円 | 約690世帯 | 令和2年6月11日(木) |

[※] 予算額には事務費 (案内書郵送、口座振替手数料等) を含む。

(2)「宗像市子育て世帯応援金」の支給〔個人向け支援〕

予算額 約 **1.4** 億円

「子どもにやさしいまち むなかた」の独自支援として、国の「子育て世帯への臨時特別給付金」に上乗せし、広く子育て世帯を対象とした応援金を迅速に支給します。

| 対 象 者 | 支 給 額 | 宗像市の対象数 | 支給予定日 |
|---------------------------|--------------------------|-----------|--------------|
| 令和2年4月分(3月分)の 児童手当の受給者 | 対象児童1人につき 1 万円 | 約13,751人* | 令和2年6月10日(水) |

^{*)} 国の「子育て世帯への臨時特別給付金」と同様に、児童手当の特例給付者は対象除外とする。

どちらの応援金も対象者からの申請が不要なため、迅速な支給が可能となります。

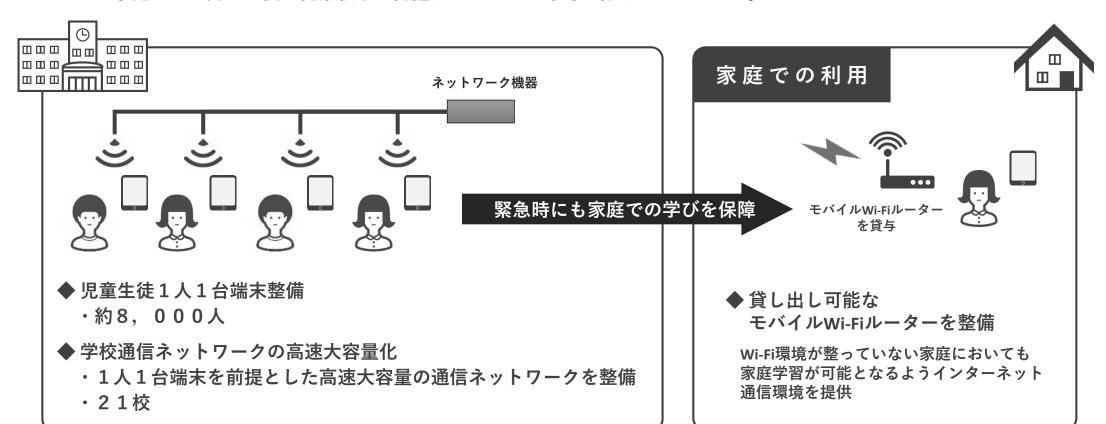
[※] 予算額には事務費(案内はがき印刷・郵送、口座振替手数料等)を含む。

(3) 学びを保障する I C T 環境整備

予算額 約**8.94** 億円

全児童生徒に学習用タブレットを整備し、先端技術を効果的に活用した子どもたちの学びを保障できる環境を実現します。

- ✓ 時間や距離に制約されない遠隔・オンライン教育を実施できる。
- ✓ 一人一人の特性や習熟度を、よりきめ細かく速やかに把握できる。
- ✓ 緊急時にも、家庭において授業の予習・復習に取り組むことができる。
- ✓ 動画など多様なデジタル教材を活用した効果的な教育活動を行うことができる。
- ✓ 家庭にいる児童生徒の健康状態の把握や心のケアを即時に行うことができる。



事業者支援

(4) 「住居確保給付金」の増額補正〔個人向け支援〕

予算額 約 **0.14** 億円

「住居確保給付金」の相談件数の急増に伴い、予算を増額補正します。

- 1か月平均支給額:38千円 *支給額は世帯員数により異なる。
- ・延べ支給者数(見込):約75人
- ・ 平均支給月数:5か月*支給期間は最大9か月。年度末が会計の終期のため、申請月により支給月数が異なる。

(5) 「宗像市小規模事業者緊急支援金」の増額補正〔事業者向け支援〕

予算額 約 **1.5** 億円

第2弾の緊急支援対策として開始した「宗像市小規模事業者緊急支援金」について、個人事業者の支給要件を緩和するとともに、申請件数の増加に対応するため、予算を 増額補正します。

・対象事業者数(見込):約500事業者 / ・給付額:一律 300千円

支給要件緩和の内容

市内在住の個人事業主については、従業員数による制限を廃止

緩和前

商業・サービス業 (宿泊業・娯楽業・旅行業を除く) :5人以下

その他の業種:20人以下

緩和後

従業員数の 要件廃止

「宗像市小規模事業者緊急支援金」の規模

| | 対象事業者数(見込) | 給付額 | 予算額 |
|----------|--------------------------------|-----------|--------|
| 補正前 | 約1,500事業者 | | 4.5 億円 |
| 今回 補正 | 要件緩和 約300事業者 申請件数増加 約200事業者 | 300 千円 | 約1.5億円 |
| 補正後 | 約2,000事業者 | | 約6.0億円 |